

神奈川県協同組合連絡協議会

かながわC☺-ネット会員組織 御中

2021年3月22日

## 「かながわC☺-ネット現地レポート」 第一弾動画（後編）を公開しました！！

当通信 No.73 では、「かながわC☺-ネット現地レポート」企画の第1弾動画（前編）についてお伝えいたしましたが、この度後編動画も遂に完成しました！



<https://www.youtube.com/watch?v=7AD0rndtsIc>



このレポートは、会員組織の協同活動や会員組織間での連携した取り組みの実践状況等を紹介し、「地産地消・協同活動現地学習会」を幅広い方々に動画で体験してもらうことを目的としています。

第1弾となる今回のテーマは、「Center of Kanagawa –相模川水系が育む食文化–」。相模川・中津川の恩恵を受けて県央地区で営まれる鮎の養殖、米の生産、酒の醸造に着目し、伝統的な食文化を地域と協力して支える人々の姿をまとめました。

今回新たに公開した後編では、地域の農業を守り続ける「米農家」と地元産の酒米に拘り酒造りを行う「いづみ橋酒造」の活動や思いを紹介し、歴史ある相模川流域の米づくり・酒造りの今に迫りました。

「それぞれの協同のフィールドで働く方の思い」と「協同組合の地域との関わり方」に焦点をあてながら、今後もさまざまなシーンを動画で紹介していきます。

幅広い方々にご覧いただき、協同組合活動のヒントとしていただけたらと考えておりますので、広報誌での周知や組合員・職員研修会など、積極的にご活用ください。

なお、当レポートは、「[ワーカーズ・コレクティブ ほっとリンク](#)」のご協力のもと動画作成しています。

## パルシステム神奈川コロナ禍での食糧支援 「フードバンクかながわ」を通じ 県内の生活困窮者へお米6トンを提供

生活協同組合パルシステム神奈川は、2月に新型コロナウイルスによる困窮者への食糧支援として、2回にわけて合計6トンのお米をフードバンクかながわへ寄付しました。古くから生産者と消費者同士の交流を行ってきた産地協議会(※)、「花巻食と農の推進協議会」「宮城みどりの食と農の推進協議会」の協力を得て実現しました。



左：パルシステム神奈川 渡邊専務理事  
右：フードバンクかながわ 藤田事務局長

### ※産地協議会

環境保全・資源循環型農業の推進、産地・消費者両者の地域発展に貢献することを目的に設立した協議会。消費者側として当組合およびパルシステム生活協同組合連合会、産地側として地元農業協同組合および自治体により構成されています。「花巻食と農の推進協議会」には生産地としてJAいわて花巻が参加し、「宮城みどりの食と農の推進協議会」には生産地としてJA新みやぎが参加しています。今回寄贈したお米もJA新みやぎとJAいわて花巻のものです。

## JA神奈川県中央会・三浦市農協が 「フードバンクかながわ」を通じ農産物を寄贈！

JA神奈川県中央会と三浦市農協は、フードバンクかながわを通じ、キャベツ1,076玉、ダイコン1,000本を県内の福祉施設等へ寄贈しました。

提供を受けた「よこすかなかながや」の和田代表からは「コロナ禍で支援を必要としている家庭が多く、食材が不足している。農産物の提供はありがたい」と感謝の言葉をいただきました。

三浦市農協 杉野組合長は「(今年は豊作なうえにコロナ禍で需要が低迷し)農産物が余っているから寄贈するというだけでなく、市場での需要に関わらず、どのようなときでも継続的に福祉施設への提供を行うことが、農業協同組合としての使命だと考えている。」と思いを述べました。

また、この取り組みに食品メーカーの(株)石井食品も呼応。同社が作物ロスへの対応の一環として三浦市農協と協力して開発した「神奈川三浦のキャベツを使ったトマトソースハンバーグ ロールキャベツ風」計500食を、特定非営利活動法人セカンドリーグ神奈川(パルシステム神奈川が設立した中間支援組織)の協力により福祉施設等へ寄贈しました。

この取り組みは、今後かながわC o - ネット「現地レポート企画」で取り上げる予定ですので、Youtubeのチャンネル登録をして、アップロードをお待ちください。



左から：三浦市農協 杉野組合長、JA神奈川県中央会 大川会長、よこすかなかながや和田代表、(株)石井食品 広報担当

## ユーコープ ミアクチーナ茅ヶ崎高田店とJAさがみ 連携した取引がさらに拡大！

ユーコープ ミアクチーナ茅ヶ崎高田店とJAさがみは、農産物の直接取引を始めました。

同店では、生協組合員より「地場産や鮮度の高い生鮮品を置いて欲しい」との要望があり、一方JAさがみの組合員は値決めから売り場の陳列まで自由に決められる茅ヶ崎市内の売り場を探していました。双方の思いがマッチして、1年かけて話し合いを重ね、今年の1月から取引をスタートさせました。

地元農産物は、新設された「地場県内産野菜」コーナーに優先して並べられます。JAさがみは今後も出荷する農家を増やしていくことに加え、将来的には管内の他の生協店舗とも取引を行い、農家の販路拡大に繋がればと考えています。



出荷者にアドバイスする同店のユーコープ職員

- ・ミアクチーナ茅ヶ崎高田店：<https://info.ucoop.coop/store/1368/>



## かながわ Co-ネット福祉健康委員会 「2020 年度地区委員交流会 - 農福連携を知ろう！ -」 が開催されました！

2月5日に「2020 年度地区委員交流会 - 農福連携を知ろう！ -」がオンライン上で開催されました。

福祉健康委員会は、「健康」と「福祉」に関する課題別委員会組織としてかながわ Co-ネットの前身組織である提携推進協議会の時代から活動を開始し、現在も4つの地域でまとまって活動をしています。

今回はオンライン交流会ということもあり、公開学習会として地区委員会以外からの参加もよびかけ、はじめてのオンラインによる学習交流をしました。

講師に(株)えと菜園代表取締役の小島希世子さんをお招きし、農福連携についての知識を深めました。

当日の交流会の様子は Youtube にもアップロードされていますので、是非ご覧ください。



●農作業に必要なスキルも体力もある！  
→農業界では、即戦力になれる。

開催の様子

- ・Youtube の URL：<https://youtu.be/On0HtNXH8Fo>



参加募集

## イベント・セミナー等のご案内

### ☆日本協同組合連携機構主催（JCA）第65回公開研究会 「労働者協同組合法と協同組合ネットワークの再構築」☆

日本協同組合連携機構（JCA）は、2021年3月27日（土）に、オンラインによる研究会を開催します。

JCAが発刊している協同組合研究誌『にじ』2021年夏号において「労働者協同組合法と協同組合ネットワークの再構築」をテーマに特集を企画していることから、その前段として協同組合研究者・実践家等との間で幅広く意見交換し議論を深めるため、当研究会を開催します。

報告テーマは以下が予定されています。（敬称略）

第1報告：「労協法成立と協同組合ネットワークに期待すること」（仮題）

日本労働者協同組合連合会 理事長 古村 伸宏

第2報告：「JCAと労働者協同組合との連携に期待すること—協同組合ネットワークの目指すもの」（仮題）

神奈川県農業協同組合中央会 JCA改革対策部 部長 岩堀 義一

コメント 全国大学生協同組合連合会 前学生委員長 矢間 裕大

パネルディスカッション+座長まとめ 福島大学 教授 小山 良太

ご興味のある方はぜひご参加ください。下記のJCA公式ページURLの「セミナー・公開研究会」からお申込みができます。

**主催**：日本協同組合連携機構（JCA）

**日時**：2021年3月27日（土） 14:00～16:00

**会場**：オンライン開催（無料）

**詳細**：下記URLおよびQRコードより直接お申込みください。

**JCAホームページURL**：<https://www.japan.coop/cooperation/event/>



### ☆生活クラブ神奈川「2021年度神奈川大学・生活クラブ生協寄付講座」☆

生活クラブ生協が神奈川大学で、市民の方も参加できる連続寄付講座を開催します。10年目の今年はオンラインで開催します。

社会動向や歴史的経緯を踏まえながら協同組合運動の理論、そして参加型福祉・たすけあい、ワーカーズ・コレクティブ運動、労働、エネルギー政策、震災復興などに関する「非営利・協同セクター」の実践を学びながら、社会課題を解決する協同組合と非営利協同セクターの展望について参加者とともに考えていきます。講座内容につきましては次ページをご覧ください。

なお、興味のある回のみでの参加も可能とのことです。

**主催**：神奈川大学・生活クラブ神奈川

**日時**：2021年4月7日～7月14日（全14回） ※5月5日は除く  
13:30-15:10

**会場**：オンライン開催（無料）

**詳細**：下記URLおよびQRコードより直接お申込みください。

**生活クラブ神奈川ホームページURL**：

<https://kanagawa.seikatsuclub.coop/news/detail.html?nid=0000035179>



日付	テーマ	講師
第1回 4/7(水)	協同組合(生活クラブ生協)について	篠崎みさ子/生活クラブ生協・神奈川理事長 出口裕明/講座担当教授
第2回 4/14(水)	世界に広がる協同組合運動—その今日的な意義と課題	田中夏子/前日本協同組合学会会長
第3回 4/21(水)	地域社会に展開する協同組合の可能性	三浦一浩/一般財団法人 地域生活研究所研究員
第4回 4/28(水)	食を取巻く課題と協同組合の役割	伊藤由理子/生活クラブ連合会会長
第5回 5/12(水)	社会的連帯経済と協同組合	藤井敦史/立教大学教授
第6回 5/19(水)	平和・民主主義と日本国憲法	坪郷寛/早稲田大学名誉教授
第7回 5/26(水)	①「レイドロー報告」の到達点と今日における課題 ②中間振り返り	半澤彰浩/生活クラブ生協・神奈川専務理事
第8回 6/2(水)	少子・高齢・人口減少社会における日本の社会保障	小川泰子/神奈川大学非常勤講師 (社福)いきいき福祉会理事長
第9回 6/9(水)	自然エネルギーと協同組合	桜井薫/生活クラブ生協・神奈川副理事長
第10回 6/16(水)	東日本大震災からの復興を進める新しい協働—NPOと生活協同組合	多々良言水/公益財団法人共生地域創造財団事務局長
第11回 6/23(水)	市民による参加型福祉と社会的包摂の取り組み	①君島周子/生活クラブ生協・神奈川副理事長 ②片山丸/生活クラブ生協・神奈川たすけあいネットワーク事業部長
第12回 6/30(水)	若者の就労支援や、地域で雇用創出にチャレンジするワーカーズ・コレクティブ運動	松川由実/NPO 法人ワーカーズ・コレクティブ協会専務理事
第13回 7/7(水)	協同組合原則を基盤とした新しい働き方の可能性	木村満里子/神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会
第14回 7/14(水)	①生活クラブ生協で働くということ ②全体まとめ	①生活クラブ生協(地域生協専務理事) ②篠崎みさ子/生活クラブ生協理事長

## ☆NPO 法人神奈川災害ボランティアネットワーク主催

### 長野県災害時支援ネットワークとの交流フォーラム☆

NPO 法人神奈川災害ボランティアネットワークは、2021年3月28日(日)に、オンラインによる交流フォーラムを開催します(協力:神奈川県生活協同組合連合会)。

2019年の台風19号は大雨による河川氾濫やがけ崩れなどの被害を全国各地にもたらしました。その状況下、千曲川が氾濫した長野県では長野県災害時支援ネットワークが生協や社協等によって組織され全県的な支援活動が展開されました。

今回は長野県での活動を学び、交流を図ることを目的にオンラインフォーラムを開催します。ご興味のある方はぜひご参加ください。別添チラシのメールアドレスからお申込みができます。

**主催:** NPO 法人神奈川 災害ボランティアネットワーク

**日時:** 2021年3月28日(日) 13:30~15:00

**会場:** オンライン開催(無料)

**詳細:** 別添チラシを参照し、お申込みください。

➤**新型コロナウイルス感染症による社会への影響が続いています。会員組織での困り事をはじめ、告知を希望する行事、提携事例等がありましたら下記までご連絡下さい。**

<担当事務局連絡先>

J A 神奈川県中央会 J A 改革対策部(担当: 山本・丸岡) TEL 045-680-3002 jakaikaku@chu.kn-ja.or.jp  
 神奈川県生活協同組合連合会(担当: 相田) TEL 045-473-1031 Yuji.Aida@ucoop.or.jp